

東武動物公園からのお知らせ

フンボルトペンギンの「グレープ」が亡くなりました。

東武動物公園(東武レジャー企画株、埼玉県宮代町、社長:日置岳人)で、皆様に親しまれてきましたフンボルトペンギンの「グレープ」が亡くなりましたのでお知らせします。

フンボルトペンギンのグレープ君は、今のペンギン舎のリニューアルオープンに合わせて、平成 18 年 3 月に羽村市動物園よりやってきました。

30 羽近くいるフンボルトペンギンの内、グレープ君が注目されるようになったのは、今年の 4 月から 9 月にかけて開催した、「けものフレンズ」とのコラボイベントです。

コラボイベントでは、キャラクターパネルをモデルになった動物の周辺に展示していましたが、その中で「フルル」ことフンボルトペンギンのキャラクターをずっと見ているペンギンがいて、ネットで話題となり、“恋するペンギン”としてグレープ君は一躍人気者になりました。

コラボ開始以来、ずっとフルルの側にいたグレープ君ですが、今年 21 歳のおじいちゃんペンギンのため、飼育係は日ごろから注意して観察していました。

僅かな変化に気づいたのは 10 月 10 日、食欲こそあるものの、体重が落ちていました。そこで、閉園後、大事をとってバックヤードで静養させ、翌日 11 日より展示を中止しました。

10 月 12 日、前日とは容体が一転し、食欲が無かったため点滴等を施しました。その後、経過を観察していましたが、同日 14 時 30 分頃、グレープ君は静かに息を引き取りました。(死因については調査中です。)

元気な姿を再び見るができなくて、私たちもとても残念です。これまで多くの皆様に愛されてきたグレープ君のご冥福をお祈りします。

なお、10 月 14 日より、ペンギン舎周辺に献花台を設けさせていただきます。

■グレープについて

種 名:フンボルトペンギン

生年月日:1996 年 4 月 16 日(21 歳)

性 別:オ ス



(けものフレンズコラボ初日 4. 22 撮影)

【フンボルトペンギンについて】

頭高 56~66cm 体重 4. 5~5kg

ペンギンは大航海時代に発見され、『羽毛をつけた魚』と発表されたほど変わった形をした鳥です。ペンギンの多くは南極にいと連想されがちですが、半数以上の種類は、南極以外に生息しています。フンボルトペンギンは温帯性気候のペルーとチリの海岸および沿岸の島にすんでいます。野生では餌となる魚類が乱獲され、エルニーニョ現象などの環境変化から個体数が減少しています。

〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀 110

東武レジャー企画株 業務部 山口 中嶋 前田 白石

TEL 0480-93-1200 Fax 0480-92-2694HP アドレス <http://www.tobuzoo.com>